



日本ユニシス株式会社から2022年4月1日に社名変更しました BIPROGY株式会社

2024年3月29日

UEL 株式会社 3D プリンター用スライス処理ソフト「AMmeister」Ver.6 を提供開始 ~造形コストや造形時間を最小にする配置機能強化~

UEL 株式会社(以下 UEL)は「AMmeister(エーエムマイスター)」の新バージョン Ver.6 の提供を本日から開始します。

「AMmeister」は、3D プリンター用のスライス処理 (注1) ソフトウエアで 2017 年から提供しています。

この新バージョン Ver.6 提供により造形準備の作業時間を大幅に短縮するとともに、造形コストや造形時間も最小にします。

【開発の狙い】

AMmeister Ver.6 では、モデル形状データの配置機能を拡張しました。モデル形状データを最適な位置に自動配置することで、手動での手間を省き、何通りものシミュレーションが簡単に行えます。ユーザーの造形準備の作業時間を大幅に短縮するとともに、造形時間の短縮と材料コストの低減を実現します。

【Ver.6 強化ポイント】

1. モデル形状データ自動配置

従来はオペレーターが手作業で、移動や回転などの微調整を行って配置していましたが、自動配置を活用することにより大幅な作業時間の短縮が図れます。

● 詰め込み最大

造形するモデル形状データを指定した間隔を保持して、造形範囲内に可能な限り詰め込みます。多くの造形データがある場合に、造形回数を最低限に抑え、詰め込み率を向上することができます。

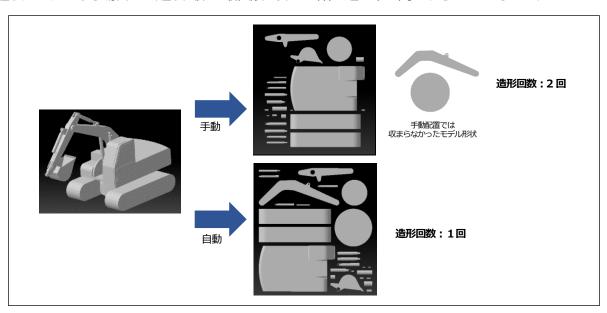


図1 モデル形状データ自動配置

自動配置でモデル形状データが造形範囲に収まらない場合は、自動で造形範囲外(造形範囲2) に配置され、造形段取りのシミュレーションが行えます。 ● サポート材料最小 造形するモデル形状データの配置角度を自動で振りながら、サポート材が最小となる角度を探索して自動配置します。

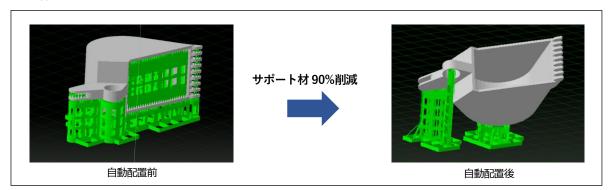


図2 サポート材料最小

● 造形時間最小

造形するモデル形状データの配置角度を自動で振りながら、配置高さが最小となる角度を探索して自動配置します。また、造形材料を均一に敷き詰めるためのリコーターがあるプリンターでは、リコーターの動きが最小となるように配置します。

2. サポート作成機能のねじ穴対応

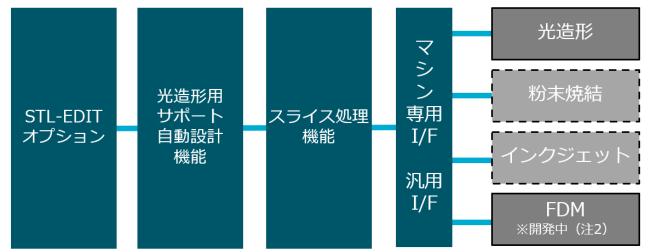
ねじ穴などの螺旋形状に対応したサポート作成ができるようになりました。



図3 代表的な螺旋形状「ペットボトルの飲み口」

【AMmeister 構成】





【パッケージ内容と販売価格】

1.AMmeister SLICE-PKG(スライス処理)	¥330,000	(税込)	/年
2.AMmeister SUPPORT-PKG(光造形用サポート自動設計)	¥770,000	(税込)	/年
3.AMmeister SLA-PKG(スライス処理+光造形用サポート自動設計)	¥1,100,000	(税込)	/年
4.AMmeister STL-EDIT-OPT(Z 補正を含む STL 編集機能)	¥330,000	(税込)	/年

【販売目標】

3D プリンターメーカー向けに、3 年間で 100 セットの販売を見込んでいます。 現在、FDM で主流となっている Marlin Firmware(マーリンファームウエア)(注 3)対応を開発中です。2025 年に提供を開始する予定です。

以 上

注1:スライス処理

造形モデルの CAD/CAM データを、3D プリンター用に薄く切った輪切り状のデータを作る処理のことです。スライス処理により作成されたデータをスライスデータといいます。

注2:FDM

Fused Deposition Modeling 方式のこと。日本国内では熱溶解積層方式と呼ばれています。

注3: Marlin Firmware

3D プリンターの動作に使用されるオープンソースの制御ソフトウエアです。Marlin は多くの 3D プリンターで使用されており、安定性が高く、豊富な機能があるため、多くのユーザーに支持されています。

■関連リンク

3D プリンター用スライス処理ソフト「AMmeister」 https://www.biprogy-uel.co.jp/am/

- ※AMmeisterは、UEL株式会社の登録商標です。
- ※その他、記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

くお客さまお問い合わせ窓口>

E-mail: polygon@biprogy-uel.co.jp

<報道関係お問い合わせ窓口>

https://www.biprogy.com/newsrelease contact/